

プラスチック資源循環の最新政策 動向と品質保証の分析技術

現在、世界で生産されるプラスチックは年間4億トンに迫っており、2022年4月には「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行されるなど、資源循環は新たな段階へと移行しつつあります。こうした動向を踏まえ、経済産業省は2023年2月に「GX時代における循環経済（サーキュラーエコノミー）」を取りまとめました。



さらに、2026年4月1日には改正資源循環法が施行され、再生資源利用の義務化や環境配慮設計制度の導入により、脱炭素と資源循環を同時に推進する体制が整えられます。また、2025年11月21日には「再資源化事業等高度化法」が全面施行されました。この法律は、高度な技術を活用した再資源化事業を促進し、今後求められる再生材の質と量の確保、さらには関連するGHG排出量の削減を目指すものです。

今回のセミナーでは、これら一連の最新動向をタイムリーにご紹介するとともに、再生プラスチックの品質保証に焦点を当て、リサイクルに不可欠な分析技術について解説します。本セミナーが加速する資源循環経済（サーキュラーエコノミー）への理解を深める貴重な機会となれば幸いです。

2026年 **6月25日** (木) 14:00~17:00

参加費無料

会場 ATCグリーンエコプラザ 展示場、セミナールーム

定員 会場：80名 オンライン：300名

プログラム

14:10~15:00 **プラスチック資源循環法の取組事例から課題を考える**

講師：畠田 有博氏

(環境省 環境再生・資源循環局廃棄物規制課 近畿地方環境事務所資源循環課 課長補佐)

15:00~15:10 **質疑応答**

15:10~15:50 **リサイクルプラスチックの品質管理に必要な分析技術**

講師：三ツ松 昭彦氏

(株式会社 島津製作所 環境経営統括室 サーキュラーエコノミー推進グループ長)

15:50~16:00 **質疑応答**

16:00~17:00 **リサイクルプラスチック認証制度の情報交換、参加者交流会**

主催：おおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会 (大阪市、アジア太平洋トレードセンター(株)、日本経済新聞社) 共催：エコビジネス推進協会、NPO法人エコデザインネットワーク

ホームページからお申し込みください

<http://www.ecoplaza.gr.jp/seminar/>の対象セミナーページから必要事項をご入力の上、申し込みください。



※お申し込みについて…こちらのセミナーにお申し込みいただくには会員登録が必要です。一度会員登録していただきますと、会員限定セミナー申込時の情報入力の手間が省けます。



おおさかATCグリーンエコプラザ

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ITM棟11階

最寄駅：ニュートラム

トレードセンター前駅直結

<https://www.ecoplaza.gr.jp>

ATCグリーンエコプラザ

検索